

うと寄席 **林家たい平独演会**



料金 全席指定 2,500円 好評発売中
ペア 4,000円

7/28日 14:00 開演 (13:30 開場)

宇土では初めての公演となるたい平さんの独演会。
美人落語家で人気上昇中の三味線漫談の林家あずみさんも登場！
落語が初めての方でも楽しめる「うと寄席」。
テレビとは一味違うステージをお楽しみに。

【はやしや・たいへい】落語においても明るく元気な林家伝統のサービス精神を受け継ぎながらも、古典落語を現代に広めるために努力を続け、落語の楽しさを伝えている。たい平ワールドと呼ばれる落語には老若男女数多くのファンを集め、年間を通じ定期的に行う自らの独演会を中心に全国でも数多くの落語会を行っている。テレビやラジオ等 幅広く活躍している。

公共ホール音楽活性化事業 (通称名: おんかつ) **閑喜 弦介ギターコンサート**



※料金など詳細未定

11/16日 詳細未定

クラシックはもとよりジャズやポピュラー、ロックも弾きこなすギタリスト閑喜 (かんぎ) さん。想像力を刺激するコンサートをお楽しみに！演奏曲目など詳細は、決定次第ホームページや「うと広報」他で発信します。

【かんぎ・げんすけ】3歳でギターを始め、パリエコールノルマル、リール高等、パリ地方 (ジャズ科) 各音楽院にて学ぶ。ジャンルを超えた演奏活動の他、編・作曲家としても高評を博す。2023年 JR 東海 CM、本年 NHK 大河ドラマ『光る君へ』挿入曲演奏。

公共ホール音楽活性化事業 (おんかつ)
一般財団法人地域創造が公共ホールに、オーディションで選ばれた演奏家とコーディネーターを派遣し、地方公共団体等と共催でコンサートと地域交流プログラムを実施する事業です。

第9回 **春の音楽の祭典**
ゲスト 米良 美一



※料金など詳細未定

3/9日 13:30 開演 (13:00 開場)

宇土・宇城地域の合唱・吹奏楽の皆さまとともに作り上げている「春の音楽の祭典」、今年度は『もののけ姫』の主題歌でおなじみの米良美一 (めら・よしかず) さんをゲストに迎えます。(詳細は12月ごろに決定)

【めら・よしかず】先天性骨形成不全症という難病と闘いながらも、幼少時より歌の世界で才能を光らせる。音楽で生きることを決意し、洗足学園音楽大学を首席で卒業。オランダ政府給費留学生としてアムステルダム音楽院に留学している。バッハ・コレギウム・ジャパンの定期公演で教会カンタータを歌ってデビューし、宮崎駿監督作品もののけ姫の主題歌を歌って一躍脚光を浴びる。以後、カウンター・テナー歌手として、世界的活躍を続ける。

本物の舞台芸術鑑賞事業 **カルテット・スピリタス**
サクソフォン四重奏



料金 500円 (3階自由席)
※当日窓口にてお支払いください。

9/4日 14:00 開演 (13:30 開場)

〈プログラム〉(変更になる場合があります)
●カルメン幻想曲/ビゼー
●松井選！四重奏の為の「スターウォーズ」/ジョン・ウィリアムズ
●サクソフォン四重奏曲より/A. グラズノフ
●紙芝居オペラ「MOMOTARO」/福田洋介 他
※本公演は宇土市内中学3年生を招待しての芸術鑑賞会です。自由席には限りがございます。あらかじめご了承ください。

本物の舞台芸術鑑賞事業
宇土市民会館では、平成15(2003)年から宇土市内の中学3年生を対象に、本物の文化芸術に直接触れ、創造活動に参加することにより、多くの感動体験を得、感受性豊かな人間としての育成を図るための事業に取り組んでいます。

第9回 **地域伝統芸能祭**



料金 入場無料

11/24日 13:30 開演 (13:00 開場)

各地に残る伝承・伝統芸能には脈々と受け継がれてきた力強いエネルギーがあります。宇土市民会館ではそのような、祭り当日にその場所に行かなければ見ることが出来ない地域のお祭、芸能を多くの方にご覧いただき、文化継承にかかわる方の声をお届けしたいと自主事業で取り組んでいます。今年、山鹿灯籠踊り・八代の植柳盆踊り・天草の柗太鼓踊りをゲストに迎え、宇土市の御獅子舞、花棒踊り、雨乞い大太鼓とともにお届けする予定です。

共催事業 **宇土太鼓祭「常世の庭」**



※料金など詳細未定

3/16日 13:30 開演 (13:00 開場)

江戸時代から伝わる宝物「宇土の雨乞い大太鼓」この伝統を次の100年に繋げるため、太鼓文化を受け継ぐ若手奏者達による熱いステージをお届けします。今回の太鼓祭では、受け継がれてきた伝統と鼓童との共演を経て成長し、突き抜けた「いまの宇土の太鼓文化」を感じて頂ける舞台となっております。※今年9月8日の熊本県芸術文化祭オープニングステージ「ひこばえ」では、太鼓芸能集団「鼓童」と宇土雨乞い大太鼓の選抜メンバーが共演します。今年も熱演をご期待ください。

宇土太鼓祭実行委員会主催 (宇土市民会館は共催事業として協力)

※日程など変更になる場合があります。

2023年度 事業報告 (2024年1~3月)

第8回 地域伝統芸能祭 一時を越え、心を結ぶ一

1月28日



～参加者の感想より～

●雨乞い太鼓がかった。に聞かせたい！人吉の踊り、初めてでした。難しそうで大変だろうと思い出しました。派手ではないけれど、良かった。松山踊りも初めてで、素朴で良いと思う。残して欲しい！(60代・熊本市)

●初めて見る伝統芸能ばかりで、珍しく、大変感動いたしました。またある時は観に来たいと思います。(70歳以上・熊本市)

県内各地から来られたお客様約400人、3時間にわたり熱心に観覧頂きました。

- 出演団体
中江岩戸神楽 (波野)
鬼木白太鼓踊り (人吉市)
宇土御獅子舞 (宇土市)
松山花棒踊り (宇土市)
宇土雨乞い太鼓保存会 (宇土市)



連携事業 宇土太鼓祭 越境

宇土の太鼓文化を次の100年に

3月3日



～参加者の感想より～

●全身全霊を込めた演奏は見る者の心を間違いなく大きく握り動かすものでした。大きな音がこれほど心地よく感じたことも久しぶりでした。感動をありがとうございました。(60代・県内他市町村)

●繊細で大胆で迫力のあるステージでした。豪快な打ち方からは考えられないほど腕に技術が詰まっっていて上手く言葉では表せませんがもの凄いなと思いました。何よりみんな楽しそうでした。私もこのように打てたらさぞ楽しいだろうと感じました。和太鼓がやりたくなりました。(10代・熊本市)

映像・照明などプロ顔負けの舞台演出で、大変盛り上がりしました。

- 出演団体
宇土天響太鼓
太鼓芸能集団「絢衣」
宇土高校和太鼓部「鼓」



第8回 春の音楽の祭典 ～春の訪れを音楽とともに～

3月10日



家族コーラス「左座家」、佐佐木家サクソフントリオ「シアージュ」をゲストに、最後は全員で「春」を合唱。

～参加者の感想より～

●それぞれのグループの個性のある素晴らしい歌声に感動しました。懐かしい童謡を久しぶりに聴いて、楽しい幸せな気分になりました。(70歳以上・宇土市)

- 出演団体
コーラス、宇城混声合唱団、熊本アカデミー合唱団、合唱団「カリヨーピンガ」、宇土中・高校(アンサンブル)、鶴城中合唱部+八代第二中+八代白百合学園合唱